

別紙

次世代ＩＴを活用した未来型教育研究開発事業における事業計画書

高山市立北小学校

研究内容	
1年次	<p>次世代ＩＴ活用プロジェクトチームをつくり、次の3点について研究し、全教職員がＩＴを活用できるようにする。</p> <p>1．校内のコンピュータの基盤設備における基本となる構想を検討し、北小学校のＩＴ活用のための望ましい環境づくりについて研究する。</p> <p>2．県総合教育センターより提供された各コンテンツの内容について検討し、北小学校で利用できるものを選出すると共に、各学年における活用の仕方について素案を提案する。</p> <p>3．各教師がコンピュータを活用した授業ができるようになるための研修の内容を研究し、実施する。</p>
2年次	<p>次世代ＩＴ活用委員会をつくり、次の3点について研究し、全教職員がＩＴを活用できるようにする。</p> <p>1．北小学校の特色ある教育や情報教育において、コンピュータを活用した授業を実施するために必要なコンテンツは何かを検討し、作成する。</p> <p>2．コンピュータを活用した「わかる授業」「楽しい授業」を全教師が実践できるよう、委員が授業公開し、授業研究会を学年別に実施する。</p> <p>3．6年生の児童が「総合的な学習の時間」を活用して、郷土の紹介のホームページを作成するためにはどうすればよいかを研究する。</p>
3年次	<p>次世代ＩＴ活用委員会を中心とし、各委員会においてコンピュータを活用した学校事務の効率化を研究すると共に、児童のコンピュータ活用能力を高めるために、次の3点について研究する。</p> <p>1．各教科におけるコンピュータを活用した「わかる授業」「楽しい授業」の在り方を研究し、授業公開及び授業研究会を行う。</p> <p>2．児童が活用しやすいコンテンツの研究及び開発を行い、北小学校から教材コンテンツを全県へ発信できるよう研究する。</p> <p>3．ＴＶ会議システムを活用し、児童の興味・関心を高めると共に、メールなどで年間にわたって仲間づくりができるか研究する。</p>